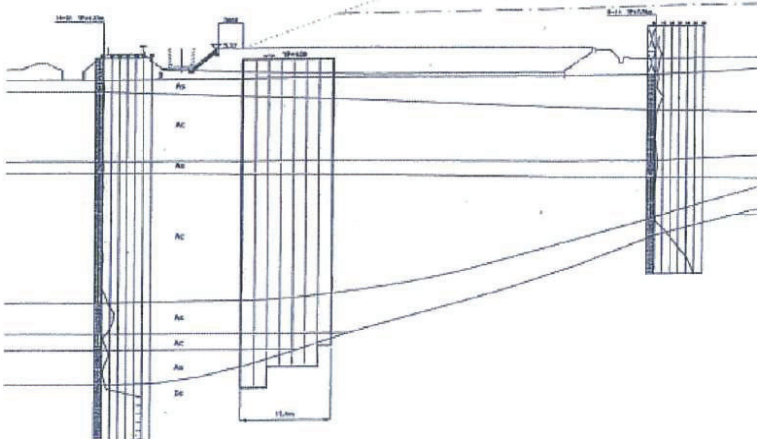
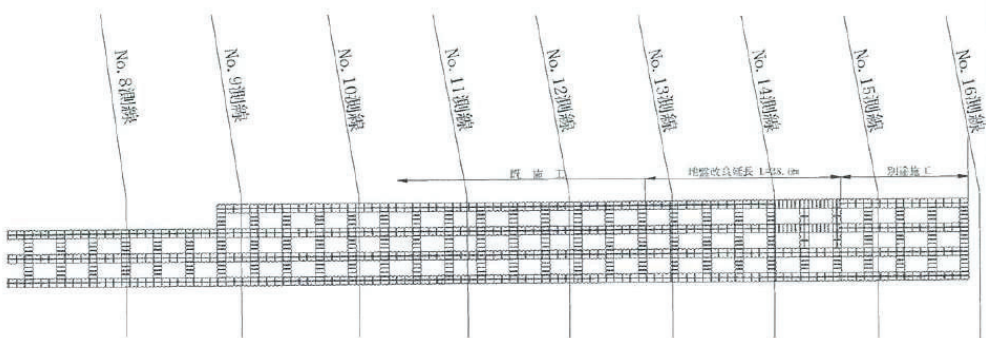
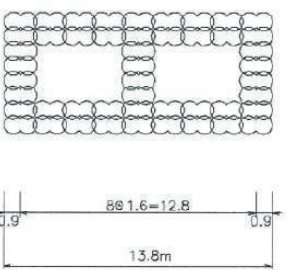


事例 4.6.5	高規格堤防地盤改良工事	
構造物種類	河川堤防	
所在地	茨城県利根町	
改良仕様	改良範囲：堤防盛土下部 改良深度：29.8～35.5m 改良体径：1000 mm	改良材：高有機質土用セメント系固化材 W/C：80% 添加量：166 kg/m ³ 改良目的：液状化防止
地盤条件		
配置図 1)	 <p style="text-align: center;">図 TOFT 工法平面配置図</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div data-bbox="391 1601 758 1758" style="width: 30%;"> <p>施工延長 L=38.6m 地盤改良工事 深層混合処理工（スラリー式） L=29.8m～35.5m 264セット</p> </div> <div data-bbox="782 1478 1444 1758" style="width: 60%;">  </div> </div> <p style="text-align: center;">図 パイル詳細図</p>	
被害状況	堤防本体（堤防直下を改良）：被害なし（写真①） 周辺構造物：被害あり（写真②）	

状況写真



写真① 堤防本体



写真② 改良場所より約 3.5km 離れた
堤防天端の沈下²⁾

【参考文献】

- 1) 国土交通省関東地方整備局関東技術事務所:新技術を採用した工事現場等の紹介 TOFT 工法, テクノアングル, Vol.40, pp1-4, 2006年3月24日
- 2) 国土交通省関東地方整備局河川部:平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震による河川被災状況(関東)〔第8報〕～本格復旧工事にご協力を～, 平成23年11月1日